



船から見るカベヘラ名物「潮吹き」に歓声が上がります



原の獅子舞保存会（那賀川町）が伝統の技を披露



暑さに負けず、紀伊水道が一望できる「カベヘラ」まで足を延ばした人も…



タヒチ、屋久島など南の島、阿波和紙で装丁された富士山など代表作がずらりと並ぶ三好和義展。体育館の窓から見える島の緑と光が絶妙。



テープカットで華やかに開幕

伊島入りした三好和義さん

4Kテレビの美しさに見入る

伊島を訪れる人々

来場者をもてなす住瀬実行委員長

～三好和義と写真愛好家たちの写真展～

伊島芸術祭 「楽園」2014

伊島に人の波が：

波も穏やかで絶好の天気に恵まれた7月20日、伊島で芸術祭が開幕した。この日、連絡船「みしま」、特別便「アイランドブリーズ号」とも第1便はほぼ満席。普段は静かな港が大きな歓声に包まれた。

開幕式では、実行委員長の住瀬信太郎さん（阿南中央ロータリークラブ）が、「素晴らしい自然や古き文化の残る伊島を多くの人に知ってもらいたい」と力強く開会宣言。参加者は、島の人々の温かい歓迎を受けながら、三好和義写真展（伊島小中学校体育館）、市内写真家による写真スライド展（校舎）、島内クルージング、街並み散策物産展、バーベキューなど、芸術と伊島のコラボレーションを楽しんでいた。

そんな「伊島芸術祭」の一日を写真でレポートしたい。



芸術祭に合わせ、友だちを誘って里帰り！伊島の海へgo!!



会社の粋な計らいで、千葉県からやってきたグループ。



絶妙のコンビでおもてなし。漁協組合長の杉友さん（左）と町会長の神野さん。



ヒジキ、ワカメ、記念Tシャツも大人気！



伊島の女性グループ「あまみす」と実行委員会の皆さん。屋台の「アワビ焼そば」は絶品。